

6月に入りました。

昨年中国地方の梅雨入りは6月4日頃でした。平年は6月7日頃なので今年もそろそろでしょうか。気になるところです。

明日6月4日(日)は、県内13市町14会場で「ひろしま山の日県民の集い」が開催されます。「ひろしま遊学の森」も広島市会場として、緑化センター・森林公園の両園でイベントを行います。緑化センターでは、山の手入れ、丸太切り体験、紙ヒコーキとばし、モーリースタンプラリー、ノルディック・ウォーク、ネイチャーゲーム、木片工作、グラウンドゴルフ大会、草花販売等、家族や友達で楽しめるブースを用意していますので、お誘いあわせの上、ぜひご来園ください。

★ 開花情報

トベラ (扉) トベラ科トベラ属 (写真1)

トベラの名の由来は一説によると、節分に鬼除けとして本種の青臭い枝葉を戸口に挿す習慣があり、トビラから訛ったものといわれています。自生地は暖地の海岸で乾燥にも耐え、防風林や防潮林に用いられます。また庭木にも用いられます。花は5~6月、新枝の先に花序をだし、径2cm程の香りのよい花を咲かせます。咲きはじめは白色ですが、古くなると写真のようにクリーム色になります。葉をやぎの飼料として用いられるそうで、園内のトベラのほとんどはシカに食べられてしまいましたが、シカが届かない場所にある株のみ生き残っています。

場所：もみじ橋

タイサンボク (泰山木, 大山木) モクレン科モクレン属 (写真2左)

漢字名に「泰山」とつくため、中国大陸原産と思われがちですが、北米原産の常緑高木です。分厚く艶のある大きな葉を持ち、公園樹や街路樹としてよく見かけます。ホオノキに似た大きな花は強い芳香を持ち、近くを通ると香りでお花が開花していることに気づくほどです。初夏の間、次々と花を咲かせます。

場所：多目的広場他

バイカツツジ (梅花躑躅) ツツジ科ツツジ属 (写真2右)

林内や林縁に自生する落葉低木で、花の様子をウメに見立ててバイカツツジと名づけられました。白色の花は径2cm程で下向きに開き、5裂した花弁は反り返り、上側の裂片に赤い斑点がはいります。

場所：東山作業路他

この他、ムラサキシキブの仲間葉や萼片、果実に星状毛の多いヤブムラサキ (写真3左) も咲きはじめました。また、春に開花したナガバモミジイチゴ (写真3右) の果実も見られません。

★園内見頃状況まとめ

咲き始め	タイサンボク (写真 2), ヤブムラサキ (写真 3), ヤブニッケイ, クロガネモチ, イヌツゲ, ソヨゴ, ヤマツツジ, ネジキ, テイカカズラ 他
見頃	トベラ (写真 1), パイカツツジ (写真 2), カルミア, イボタノキ, スイカズラ, ヤマボウシ, ヤマイバラ, クスノキ, センダン, サツキツツジ, ウツギ, ハコネウツギ, サラサウツギ, ウツボグサ, キキョウソウ 他

※最も早い開花情報発信はツイッターになります

アカウント名 @Ryokkacenter

URL <https://twitter.com/ryokkacenter>

ぜひご利用ください。



写真1 トベラ (もみじ橋) H29.5.31



写真2左 タイサンボク (多目的広場) H29.6.2



写真2右 バイカツツジ (東山作業路) H29.6.2



写真3左 ヤブムラサキ (さくら通り) H29.6.2



写真3右 ナガバモミジイチゴ (東山作業路) H29.6.2